

薬局管理栄養士として職能を発揮し地域課題の解決を目指していきましょう

薬局における管理栄養士の雇用、そして認定栄養ケアステーションへの参画がトレンドとして広がっています。令和3年度介護報酬改定では診療報酬に先行する形で管理栄養士による口腔・栄養スクリーニングが評価をされています。しかしながら、薬局管理栄養士の学ぶ場はまだ少なく、医療・介護現場における臨床経験不足を課題とする声を多く聞きます。今回は、地域で栄養ケアに取り組む講師をお呼びし、地域の医療・介護の現場において管理栄養士に求められるスクリーニング等をグループワークを通して学ぶ機会を企画いたしました。当日は実際の事例をもとに症例検討などを行います。

－症例検討を通して、地域で求められる管理栄養士のスキルを学ぶ－

第2回 薬局管理栄養士のスキルアップ研修会

- 2021年9月22日(水) 14:00～16:00終了予定
- 開催方法：Zoomによる参加型研修会（ミーティング機能を予定）

講師： 地域栄養ケア PEACH厚木
代表 江頭 文江 氏 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士



静岡県立大学短期卒業。聖隷三方原病院栄養科にて、嚥下食の研究や摂食・嚥下障害者への栄養管理を行う。退職後、平成12年管理栄養士による地域栄養ケア団体「ピーチ・サポート」を設立。平成15年4月より「地域栄養ケアPEACH厚木」と改称。神奈川県厚木市を中心に医療機関と連携し、診療所での外来栄養相談、乳幼児の食事相談や離乳食教室、在宅療養者のための訪問栄養指導など、赤ちゃんからお年寄りまで栄養・食事サポートを行っている

- 研修会参加費用：11,000円(税込) / 1名（1端末で複数名の参加の場合はご連絡ください）

※本研修ではスクリーニング、症例検討のグループワークを行います。そのため、1端末で複数名参加される場合は事前にご連絡を頂きますようお願い申し上げます。

本研修費用は参加される管理栄養士を対象としております。所属先の非管理栄養士の(所属長等)がご参加される場合は、1社につき1名まで無償でご招待させていただきます。

■お申込み FAX：03-5829-6679 ✉seminar@kae-management.com

お申込み代表者		利用PC数	台
法人名		当日の参加者 (代表者含む)	名
ご請求書送付先	〒		
メールアドレス (代表者)			

「食べることを支援する」いまこのトレンドを理解し、行動を考えましょう

近年、診療報酬・介護報酬と管理栄養士に関する報酬の新設ラッシュが続いていることをご存じでしょうか。そのコアには「食べることを支援する」が添えられています。近年のトレンドに「低栄養」「フレイル」があります。これらは「食べること」と密接な関係があります。また医薬品の服薬アドヒアランスには「飲み込む」という嚥下能力の有無が重要なポイントになります。管理栄養士の多くは医療機関、高齢者施設に勤務をしており、地域活動に取り組めないのが現状です。そこに薬局というインフラを活用することができるのではないのでしょうか。制度上、薬局管理栄養士の報酬算定には課題が多い中ではありますが、エビデンス無くして、前進はありません。今回の研修を通し、薬局管理栄養士の職能を上げると共に、薬局運営におけるメリットを一緒に考えてみましょう。

■ 第2回 スキルアップ研修会

14:00~16:00

講師： 地域栄養ケア PEACH厚木 代表 江頭 文江 氏

研修内容： 医療・介護報酬の復習
口腔・栄養スクリーニングとは
症例検討（グループワーク）

2021年6月に第1回目研修を開催させて頂きました。事後アンケートから多くの方が、症例検討等に対する不安を抱えていることがわかりました。本研修はそのような方々でも改めて臨床を学ぶ大きなチャンスです。

お申込みから当日までの流れ

お申込み

お申し込み後、受付メールを送付させていただきます。
その際に参加者の人数確認(ライセンス数)を確認させていただきます。

参加費

参加人数を確認後、ご請求書を記入いただいたご住所にお送りさせていただきます。お支払いは、御社支払いサイトに合わせてお支払いください。

参加URL

当日の参加URLは9月17日(金)と当日9月22日(水)と2度送付させていただきます。

Zoom

セミナーへの参加は、お送りするURLを利用することで参加できます。
Zoomへの登録は必要ありません。

※Zoomのご利用に心配がある方は、事前にご相談くださいませ。参加者のPC環境などにより不都合がある場合も想定できますが、当社による瑕疵がない限り、ご返金は出来かねます。

**なぜ薬局に管理栄養士が必要なのか
一緒に考え、一緒に新しい時代を創っていきませんか？**